**職務経歴書**

YYYY年MM月DD日現在

氏名：

**■　職務概要**

　YYYY年MM月 株式会社　入社

　YYYY年MM月 株式会社　退社

※DIVE INTO CODE 代表 野呂が29歳未経験からエンジニア職に就業した際の職歴書実物（ <https://client.diveintocode.jp/folders/3> ）もご覧ください。

**■　職務経歴（ない場合は削除してください）**

**株式会社・・・・・　（YYYY年MM月～YYYY年MM月現在）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ▪︎事業内容：  ▪︎資本金：万円　売上高：　従業員数：名　非上場 | | | |
| 期間 | 業務内容 | | |
| YYYY年M月  〜  YYYY年M月 | 担当していた業務内容を記入 | | |
|  | 【実績】  （数値、営業成績、社内でもらった賞、成果などを具体的に記入）  【工夫点】  （成果をあげる上で工夫した点、仕事の上で大事にしていた意識を記入） | | |

**■　職務（開発）経歴（ない場合は削除してください）**

**株式会社・・・・・　（YYYY年MM月～YYYY年MM月現在）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクト名および業務内容 | 開発環境 | 役割／担当／規模 |
| YYYY年  MM月  |  YYYY年  MM月  （年ヶ月） | **システム**  【プロジェクト概要】  【担当フェーズ】  【業務内容】  【実績・取り組み等】 | 【OS】  【言語】  【フレームワーク】  【DB】  【その他ミドルウェア、サーバー等】 | 【役割】  【プロジェクト規模】  要員名  （全体名） |

**■　取得資格等**

|  |  |
| --- | --- |
| YYYY年MM月 |  |
|  |  |

**■　テクニカルスキル**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| OS | Windows  Ubuntu | ヶ月  ヶ月 | インストールから環境構築、設定、開発が可能  インストールから環境構築、設定、開発が可能 |
| 言語 | Ruby | ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる |
| フレームワーク | Ruby on Rails  jQuery  Bootstrap | ヶ月  ヶ月  ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる |
| DBMS | PostgreSQL | ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる |
| その他  ミドルウェア、  サーバー等 | Git  Unicorn  Nginx | ヶ月  ヶ月  ヶ月 | 問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる  問題なく日常的に利用できる |

**■　ポートフォリオ（自力開発のオリジナルアプリケーション） ※就業に必須。なる早で卒業課題を突破してください！**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| アプリケーション名 | GitHub リポジトリURL | デプロイ先URL |
|  |  |  |

**■　なぜWeb/機械学習エンジニアになりたいのか**

**※Why? How? What? の順番で、ご自分の売り込みを行なってください。サイモン・シネック のゴールデンサークル（** [**https://www.ted.com/talks/simon\_sinek\_how\_great\_leaders\_inspire\_action?language=ja&utm\_campaign=tedspread&utm\_medium=referral&utm\_source=tedcomshare**](https://www.ted.com/talks/simon_sinek_how_great_leaders_inspire_action?language=ja&utm_campaign=tedspread&utm_medium=referral&utm_source=tedcomshare) **）を必ず守りましょう！**

**また「前職の経験」→「ITの必要性」→「エンジニアとして解決したいと思った」という流れが望ましいです。**

**悪い例：周囲がITだといっているので焦りを感じてエンジニアになりたいと思いました。**

**良い例：前職は保育士ですが、現場がIT化されていないということに、不満を持っていました。なぜなら、私の保育園では人手が足りていないにも関わらず、非効率な作業や伝達ミスが多くあり、現場レベルでの改善では間に合っておらず、ITによって仕組み自体を変える必要があると考えていました。そんな時に知人を通してエンジニアという仕事を知り、エンジニアという立場から現場の課題を解決したいと思うようになり、エンジニアを志しました。**

**■　どのようなWeb/機械学習エンジニアになりたいのか**

**企業側はそのなりたい象に対してその環境を用意できるかを中心的に見ています。「前職の経験」→「こういうエンジニアになりたい」がよいです。**

**以下参考例**

**例①：バックエンドエンジニアとして就職し3年後にはフロントもインフラも理解できるリードエンジニ**

**アになりたいです。（技術志向のタイプ）**

**例②：最初はバックエンドエンジニアとして就職しその後はチームのリーダーとなりコードの読めるPM（**

**PL）になってチームを引っ張れる存在になりたいです。（マネジメント志向のタイプ）**

**例③：3年後にはビジネスサイドやマーケティングの知見を持ったエンジニアとなり自社のサービスの改善**

**にとどまらず新規事業も立ち上げられるエンジニアになりたいです。（サービス志向のタイプ）**

**例④：前職は営業でしたが常にユーザー目線を大事にしてきました。エンジニアになってもその視点を大事にしてUXを第一に考えたエンジニアなりたいです（UX重視のタイプ）**

**■　貴社を志望する動機**

**※採否の見極め（** [**https://itjinzai-lab.jp/article/detail/1167**](https://itjinzai-lab.jp/article/detail/1167) **）の観点を必ず確認しておきましょう。その上で、記載してください。**

以上

**■　追加資料（こちらは必須ではありません。ない場合は削除してください）**

**こちらに追加で何か特色ある追加資料を載せると尚良いです。形式面を工夫しているだけでも評価をいただけます。下記は参考例です。**

**・Webサイト（自己紹介ページ）**

**・プレゼン資料**

**・提案資料（自社開発企業への企画提案書）**

**・自己紹介のYouTube動画**

**・インタビュー形式のブログ**

**など自由に自己PRをしてみましょう。**